

教材・支援機器活用実践事例フォーマット

| | | |
|------------|-------------------|--|
| 実践年度・タイトル | | 平成(29)年度 単語を流暢に読むためのマルチメディアDAISY教材の活用 |
| 授業について | 教科名等 | <input checked="" type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数/数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作/美術 <input type="checkbox"/> 家庭/技術・家庭 <input type="checkbox"/> 体育/保健体育 <input type="checkbox"/> 道徳 <input type="checkbox"/> 外国語/外国語活動 <input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> 各教科等を合わせた指導 <input type="checkbox"/> その他の教科 <input type="checkbox"/> その他() |
| | 単元・題材名 | 「よみましょう」 |
| | 授業の目標 | ひらがなで書かれた単語を流暢に読むことができる。 |
| | 観点別学習状況の評価の観点 | <input type="checkbox"/> 「知識・理解」 <input checked="" type="checkbox"/> 「技能」 <input type="checkbox"/> 「思考・判断・表現」 <input type="checkbox"/> 「関心・意欲・態度」 <input type="checkbox"/> その他() |
| 学習集団と子供の実態 | 学校・学部・学年・人数 | <input type="checkbox"/> 通常の学級 <input checked="" type="checkbox"/> 通級による指導 <input type="checkbox"/> 特別支援学級 <input type="checkbox"/> 特別支援学校 <input type="checkbox"/> 就学前 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以降 <input type="checkbox"/> 特定されない (1)年 (1)人 |
| | 対象の障害 | <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱・身体虚弱 <input type="checkbox"/> 言語障害 <input type="checkbox"/> 自閉症 <input type="checkbox"/> 情緒障害 <input checked="" type="checkbox"/> LD(学習障害) <input type="checkbox"/> ADHD(注意欠陥/多動性障害) <input type="checkbox"/> その他 |
| | 子供の課題(特性・ニーズ) | <input type="checkbox"/> 見る <input type="checkbox"/> 聞く <input type="checkbox"/> 話す <input checked="" type="checkbox"/> 読む <input checked="" type="checkbox"/> 書く <input type="checkbox"/> 計算する <input type="checkbox"/> 推論する <input type="checkbox"/> 運動と姿勢 <input type="checkbox"/> 日常生活活動 <input type="checkbox"/> 不注意 <input type="checkbox"/> 多動性・衝動性 <input type="checkbox"/> 社会性・コミュニケーション <input type="checkbox"/> 覚える・理解する <input type="checkbox"/> その他 文字を見て正しく書くことができるが、読みになると一字一字逐次読みになる。間違いはほとんどないが、非常に時間がかかる。そのため、文の意味を理解することが難しい。テストでは問題文を読めないために手が止まったまま何もできない。聞くだけだと音の捉え間違いが多く、友達とのやりとりで泣き出してしまったことがあった。また、語彙力があるのに表記で間違いが生じる。作文では、なかなか書き出せないことがほとんどで、書いても何を書いているか分からないものになってしまう。 |
| ICT活用について | 使用した支援機器・教材の名称と画像 | 使用機器:iPad 使用アプリ:リーダー(DAISY再生アプリ) マルチメディアDAISY教材(自作教材)「よみましょう1」「よみましょう2」 ・「平仮名」、「片仮名」が1文字ずつハイライトする。 ・文字を表示した後、対応したイラストも表示する。 |
| | 活用のねらい | Aコミュニケーション支援(<input type="checkbox"/> A1意思伝達支援 <input type="checkbox"/> A2遠隔コミュニケーション支援) B活動支援(<input type="checkbox"/> B1情報入手支援 <input type="checkbox"/> B2機器操作支援 <input type="checkbox"/> B3時間支援) C学習支援(<input checked="" type="checkbox"/> C1教科学習支援 <input type="checkbox"/> C2認知発達支援 <input type="checkbox"/> C3社会生活支援) ・流暢に読むことで言葉をかたまりでとらえることができる。 ・言葉と文字をかたまりでとらえることで本来持っている語彙につなげる。 ・会話の中で言葉のかたまりを意識して聞くことができる。 ・語想起の際に、言葉のかたまりを考えて書く。 |
| 授業に授業展開支援 | 授業展開と画像 | DAISY図書の活用に関して ・音声、ハイライトを常に使用し、スピードを少しずつ上げていく。 ・聞くだけ→交代読み→同時読み (並行して実施した支援等) ・ビジョントレーニング(パズル、点つなぎ、ジオボードなど) ・iPadアプリ:こども脳機能バランス ・多層指導モデルMIM ・既習のひらがな、カタカナ、漢字の聞き取り |
| 効果・評価 | 子供の様子や変容および授業の評価 | 1.読み全般に関して 当初は一字一字の語想起に大変時間がかかっていたが、(まだ同年齢集団よりもゆっくりではあるものの、)かなりすらすらと読めるようになった。それと同時に、積極的に話をするようになり、出来事を時系列で詳しく説明できるようになった。 2.漢字の読みに関して 既習の漢字を何度もデイジー教科書で読み、聞き取り課題で何度も練習を繰り返すことにより、定着を進めることができた。 3.読むことに対する抵抗感 3月のテストでは、「読み上げ支援なしでできる」と自信を持って取り組む姿が見られた。 |